

前立腺がんセミナー

患者・家族の集い 2015 大阪

2015年12月20日(日) 14時～16時半 (開場：13時30分)

男性のがんで罹患数・患者数が最も多いといわれる前立腺がん、その治療方法は多岐にわたるがゆえに、選択を求められる患者にとっては悩ましいものです。

低リスクがんでは、懸念される過剰診療を避けるためにも、監視療法にもっと目を向けることが必要と感じています。局所進行がんも「治癒」を狙える時代となりましたが、どのような治療法が最適なのか、患者にはあまり知られておりません。転移・再発がんは薬物療法が中心となるものの、新薬の登場も相まって、薬剤の使用順序や考え方には大きな違いが生じています。

今回のセミナーでは、専門医によるポイントを突いたお話とともに、腺友（前立腺がん体験者）の語りに耳を傾け、コメントや意見を交わすことで、前立腺がん治療についての理解を深めていただければと思っています。大勢のご参加を願っております。

会場：ドーンセンター(大阪府立男女共同参画・青少年センター) 5階 大会議室 2

<http://www.dawncenter.or.jp/top/index.jsp>

京阪・地下鉄「天満橋」より徒歩5分

参加費：ご寄付(一口500円)をお気持で
(腺友倶楽部会員は不要)

申込：定員70名先着順 (要事前申込)

WEB(腺友倶楽部)より <http://pc-pc.org/>

FAX：裏面の書式にて



講演：「前立腺がん治療を考える上で大切なこと」

田中 宣道 氏 奈良県立医科大学 泌尿器科 准教授

患者(腺友)による体験談 (感想、意見交換を含む)

- ・ 佐久間 博さん・・・全摘手術 (ロボット)
- ・ 鈴木 基之さん・・・小線源療法 (ホルモン療法+外部照射併用)
- ・ 川崎 陽二さん・・・薬物療法

参加者からの質疑、感想、その他



田中 宣道 氏

*セミナー後、別会場にて懇親会を行います。裏面を参照の上、参加の有無をお知らせください。

主催：腺友倶楽部 (前立腺がん患者と家族の会)

<http://pc-pc.org/>

後援：NPO法人 キャンサーネットジャパン

講師：田中宣道氏 プロフィール

1989年 奈良県立医科大学卒業

2004-2005年 ドイツ Central Operative Urology Bremen (COUB) へ留学

2014年 奈良県立医科大学 泌尿器科 准教授 現在に至る

前立腺がんセミナー（12/20・大阪）申込書 **FAX:0797-89-4319**

(ふりがな) 氏名		住所	〒 _____ _____
種別	<input type="checkbox"/> 腺友倶楽部会員 <input type="checkbox"/> 一般		
電話		Eメール	
同行者	① _____	② _____	③ _____
<input type="checkbox"/> 質問事項 <input type="checkbox"/> メッセージ			

・なるべくオンラインで申込んでください <http://pc-pc.org/> ・FAXの際、用紙は切らずにそのまま

懇親会のご案内

懇親会に参加します・・・計（ ）名

場所：Green Cafe 川の駅 はちけんや店 <http://r.gnavi.co.jp/k615114/>・・・大川べりのお店

時間：5時半～ 費用：4000円（腺友倶楽部会員） / 4500円（一般）

腺友倶楽部入会のご案内 ～ 前立腺がん患者が集う「病&知識」の交流ひろば ～

“局所進行前立腺がん”と言われて思い知ったのは、公的機関による前立腺がん情報の貧しさでした。驚きと怒りをバネに立ち上げたのが、現在、日本最大級の前立腺がんポータルサイト【腺友ネット】(<http://pros-can.net/>)です。しかしこのような医療情報だけでは、患者の不安はぬぐえません。前立腺がんは、近年、男性に最も多いがんですが、全国的な患者会はこれまで存在しませんでした。泣きたくても簡単に泣けない男のさがでしょうか。しかし、腺友（前立腺がん患者・家族）同士で助け合えば、不安も和らぎ、迷いも消え、遠くまで胸を張って歩いていけるのではないのでしょうか。私たちは、がんという暗いベールに覆われたあなたの行く手に、小さな灯りをともし、再び元気な「一歩」を踏み出していただけるよう、精一杯のお手伝いしたいと考えています。

腺友倶楽部（前立腺がん患者と家族の会）代表 武内 務

お問合せ：070-5507-6914

腺友倶楽部入会申込書

FAX:0797-89-4319

(ふりがな) 氏名		住所	〒 _____ _____
愛称など			
電話		Eメール	
ご質問他			

・なるべくオンラインで申込んでください <http://pc-pc.org/> ・FAXの際、用紙は切らずにそのまま